



株式会社日新システムズ
株式会社MONET



超小型データでソフトウェアのバージョンアップを実現
～ポケットソフト社の RTPatchを組込み業界に初導入～

株式会社日新システムズ(本社:京都市、井上晴高社長 以下日新システムズ)とポケットソフト社(米国:テキサス州 ヒューストン)の日本総代理店である株式会社MONET(本社:東京都、前野泰章社長 以下モネット)は、ソフトウェアのバージョンアップが安全で高速に短時間で行うことができるRTPatch(アールティパッチ)を、組込みシステム開発者への採用拡大を目指す事で合意し、正規販売代理店の契約を締結しました。

携帯電話やゲーム機、デジタル家電、カーナビゲーション、POS端末などの組込み機器の多様化に伴い、それらに内蔵されているソフトウェアは複雑で、ソフトウェアのサイズも大きくなってきています。これらの組込み機器にはソフトウェアの自動バージョンアップ機能を持つ物もありますが、一方でソフトウェアのサイズが大きいため、バージョンアップ時の媒体への記憶容量の問題や、ネットワークを通じてそれを提供する場合の通信コストや、通信時間やサーバーへの負荷の問題など多くの課題があります。このような課題を解決する為に、RTPatchを導入することはお客様にとって次の様に多くのメリットがあります。

(1)バージョンアップ・コストの削減と、短期間・短時間でのバージョンアップが実現。

従来はアップデートにCD-ROMなどの媒体を用いることが多かったが、RTPatchは新・旧プログラムの差分データを圧縮し、ファイルサイズを90～99%削減できる機能があるので、ネットワーク経由で迅速にバージョンアップができるようになります。

(2)顧客満足度が高まる。

例えば携帯電話のような、台数が多く複雑なプログラムが搭載されている組込み機器に対するバージョンアップの時間を短縮することで、お客様は簡単に新しい機能追加ができるようになります。

(3)サーバーへの負荷を軽減。

従来はバージョンアップのために、配信サーバーが大容量データを一度に配信しなければなりません。アップデートのデータを差分・圧縮されたパッチにすることでサーバーのCPU負荷・通信負荷の軽減が可能となります。

特許取得しているRTPatchテクノロジーは、商用ソフトウェアのアップデートにおいて業界標準となっています。実際、毎月10億件以上のエンドユーザに対するアップデートに利用されています。利用者はフォーチュン(*1)500の主要会社から米国政府にまで至る信頼性の高いテクノロジーあり、組込み業界においても多くの課題が解決できるものと両社は考えています。

【ご参考】

■RTPatchについて

RTPatchは、商用ソフトウェア業界においてデファクト・スタンダードとなっている米国ポケットソフト社のソフトウェア差分バージョンアップ製品であり、10年以上にわたり差分圧縮テクノロジーを可能にできています。RTPatchはバイナリレベルでの差分を抽出するため非常に小さくなるのと同時に、対象のデータ形式を選びません。ファイルシステムの搭載されているWindowsに始まり組込みLinuxやVxWorksに対応しており、μITRONについては日新システムズのUSFilesPlus(FATファイルシステム)と組み合わせ(開発中)をすることができます。

■(*1)フォーチュンについて

世界最大の英文ビジネス誌。発行部数87万部、世界120ヶ国で延べ300万人が愛読する世界最大の英文隔週刊ビジネス誌。国際派ビジネスマンの必読の一冊!年に一度のFORTUNE Global 500やWorld's Most Admired Companiesのリストは世界の優良企業の代名詞となっており、全世界のビジネス界から注目を集めています。さらにビジネス社会でのさまざまな出来事を人間的な視点から伝え、そのニュースはあなたとあなたのビジネスの将来に役立つケーススタディです。

■ポケットソフト社について

ポケットソフト社(本社:米国テキサス州ヒューストン)は1986年設立。バイトレベルのパッチングシステムの先駆者として業界をリードして参りました。当初は、ハンドヘルドコンピュータおよび産業デバイス向けのライティングカスタムオペレーティングシステムを中心に扱っており、業界トップクラスのメモリマネジメントリンカーである「.RTLinkPlus」を開発。その後、企業が顧客へアップデートを行うために、パッチ技術を利用したRTPatchを開発。業界標準のアップデートツールとして、大手のソフトウェア製造者製造会社およびハードウェア製造者製造会社で、日常的なアップデートを行うのに日常的に使用されています。コアアップデATING技術を継続的に研究し、大幅な機能的アップグレードおよび関連新製品を生み出しており、2002年にはギガレベルの大容量データを対象としたdfc-gorillaをリリースしております。

【製品に関するお問い合わせ先】

株式会社日新システムズ 事業部 企画グループ

TEL: 075-344-7977 / FAX: 075-344-7887

E-Mail: mid-sales@co-nss.co.jp

【MONETの問い合わせ先】

株式会社MONET 営業部

TEL: 03-3239-2430 / FAX: 03-3556-3248

E-Mail: info@monetz.com

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社日新システムズ 事業部 企画グループ 土川めぐみ

TEL: 075-344-7977 / FAX: 075-344-7887

E-Mail: kikaku@co-nss.co.jp

【プロフィール】**■日新システムズについて**

日新電機株式会社(東証、大証1部上場)の全額出資子会社である、日新システムズは“ Embedded Solution Partner”として組込みシステム開発のインテグレーターであり、リアルタイム制御とネットワーク分野で高い技術力を誇る企業です。組込みソフトウェアの開発の技術力としては、OSのカスタムボードへのポーティング、デバイスドライバ開発、アプリケーション開発を得意としています。また、米国TimeSys社のマスターディストリビューターとして組込みLinuxの開発者向けの新サービス「LinuxLink」の販売やサポートを展開し、更に米国LANTRONIX社と業務提携を行い、組込みTCP/IPプロトコルスタック、組込みファイルシステムなどのミドルウェア「EmbeddedWorks」シリーズや、超小型シリアルイーサネット変換機「XPort」の販売、カスタマイズも行っています。詳しい情報は、<http://www.co-nss.co.jp/> (日本語)に掲載しています。

■株式会社MONETについて

株式会社MONETは、システムおよびセキュリティのソリューションプロバイダーとして2002年12月に設立した企業です。海外の優秀なベンダーとのパートナーシップを中心に、システムツール関連のソフトウェアの販売、コンサルティング事業を推進しています。その他に、情報漏洩対策暗号ソフトウェアであるOmniSecure社VPDisk Proの代理店をしています。詳しい情報は、<http://www.monetz.com> (日本語)に掲載されています。

【商標】

※RTPatchおよびこれらに関連する商標は、米国ポケットソフト社の商標または登録商標です。

※その他の社名、製品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。